

記者クラブへの視線は厳しさを増している。なかでも衝撃的だったのが、池上彰氏の朝日新聞5月28日付朝刊「新聞ななめ読み」である。野中発言を紹介した上で、「重大な問題なのに、朝日新聞を含めて新聞やテ

レビの追及はほとんどありません。どうしてなのでしょう。こんな疑問を持っている読者は多いはずで、と問題提起。〈東京新聞の編集局長は、疑惑を否定しました。では、朝日新聞の編集幹部や、朝日新聞

出身の評論家、コメンテーター諸氏は、どうなのでしょう。取材してみよう記者はいませんか? と呼びかけたのだ。この刺激的な挑発が、内外に与えた影響は大きい。

しかし、今に至るまで記者クラブメディアからその問いに対する明確な返答はない。そこで、新聞・テレビ・通信社の主要記者クラブメディアに対し、「過去から現在に至るまで社内で

社内調査すらしない大マスコミ

きに羽田(政権)時代の総理官邸付きをやっていたんですが、彼から「こんな

ものもあってあんなものもあって」って見せてもらったことがありましたよ。

出身の評論家、コメンテ

「疑惑」になぜ答えようと

海外のジャーナリストから

151

機密費問題に関するメディア各社の回答

質問 メディア	記者に内閣官房機密費が渡されたことはあるか?	その社内調査はしたか? 今後する予定はあるか?
朝日新聞	弊社の記者が内閣官房機密費を受け取ったという事実も指摘ありません。弊社に関して具体的な事柄があるというならばお示しください。	
毎日新聞	ありません。	調査の必要はありません。
読売新聞	ご指摘のような金品の授受については承知しておりません。	
産経新聞	ありません。	調査の予定はありません。
日経新聞	不確実な情報を前提としたお問い合わせにはお答えできません。	
東京新聞	期限内に回答なし。	
共同通信	ありません。	調査の有無など社内の問題については社外の方にはお答えしていません。
時事通信	社として、報道の公正さを疑われる利益の提供を受けることを禁じており、記者倫理に反するような行為はないと確信しています。	社内調査については、その有無も含めて公表する考えはありません。
NHK	指摘されたような疑惑については聞いておりません。よってお答えは差し控えていただきます。	
日本テレビ	当社では、記者が官房機密費を渡された事実は一切ございません。	
TBSテレビ	官房機密費問題は、TBS報道局が独自に取材を展開し、今年4月に第1弾を放送して問題提起したことをきっかけに大きな反響を呼びました。私どもではすでに第4弾まで放送しておりますが、その後も引き続き、使途などについて追及、取材を進めています。	
フジテレビ	お問い合わせのようなことはありません。	
テレビ朝日	確認した範囲では、そのような事実はありません。	
テレビ東京	回答なし。	

機密費を渡された記者はいなか「この件に関して社内調査したか。する予定はあるか」の2点について回答を求めた。

上記がその一覧だが、ふだん「政治とカネ」を追及する記者クラブメディアの歯切れの悪さに呆れた読者も多いことだろう。

鳩山由紀夫前首相や小沢一郎前幹事長の「政治とカネ」をめぐる問題で、あれほど「説明責任」をいい募った記者クラブが、国民の税金である官房機密費について、自らに向けられた

多くの物語るように、日本のメディアはこの件について、日光の賢い三猿に似た反応を示している。「見ざる」「聞かざる」「言わざる」である(「エコノミスト」5月22日号)

海外のジャーナリストからどれだけ咄れられても、日本のメディアは「三猿」を決め込むつもりだろうか。

By The Way

■海外メディア撤退 広告収入の低迷などで、海外メディアの「日本離れ」が進んでいる。米国のロサンゼルス・タイムズ、ニューヨーク・タイムズなどがこの1年ほどの間に東京支局を閉鎖。中国の人民日報は「中国の台頭と日本の記者クラブが原因」と報じた。